

愛知大学国際中国学研究センター(ICCS)

「現代中国政治とアジア世界平和構築」研究会 国際ミニ・シンポジウム

中国を取り巻く 内外政治のゆくえ



講師：陳東林 氏 (中国社会科学院 当代中国研究所主任研究員)

テーマ：「文化大革命と中国政治改革のゆくえ」

講師：三船恵美 氏 (駒澤大学法学部助教授)

テーマ：「米中の安全保障戦略と中国の対中東関係の強化」

概要：中国の国内政治と対外安全保障戦略は相互に密接に関係している。この点は1989年の天安門民主化運動が中国の内外政治に翻弄され挫折した事例がよく示している。今から30年前の文化大革命もまたその例にもれない。今日、中国を取り巻く国際情勢は、2001年の「9.11」以後、反テロ戦争、対イラク戦争の中で反自由主義の圧力が強まる中で、中国の不可逆的な大国化への方向が明確になるにつれ米中間、日中間に強い影を投げかけるようになった。本シンポはこうした点を中国の内外政治の実態に即して明らかにする。

2005年9月30日(金) 15:00～18:30

愛知大学車道校舎 本館7階K703教室

* 講演は日本語と中国語でおこないます。(通訳あり) * 申し込み不要



【主催】愛知大学国際中国学研究センター

【お問い合わせ先】愛知大学国際中国学研究センター(ICCS)事務室

〒470-0296 愛知県西加茂郡三好町黒笹 370

Tel : 0561-36-5637 (内線 2862) Fax : 0561-36-5422 (内線 2869)

聴講無料